

5. 行政力のグレードアップ

行政力の向上

新規

古河C I 戦略による知名度アップの強化

事業費：3,000万円

(市負担 0)

古河のイベントやまちなみ等がマスコミで取り上げられるような取組みを強化し、古河のまちが全国的に知られるよう新たな「古河のC I 戦略事業」を実施します。(C Iとは、コーポレート・アイデンティティーの略語で、古河市の持っている特色や強みを再認識し、積極的に内外に打ち出していく試みのことです。)



古河C I 戦略事業《政策推進課》

新規

住基カードの普及と多目的利用の推進

事業費：348万円

市内図書館等の利用者へのサポートとして、住基カードに「図書カード機能」を付加することで、多目的利用の推進を図るとともに、住基カードをより身近なものとするために「愛称」を募集し、より親しみの持てるカードとして普及を図ります。



住基カード多目的利用推進対策事業《市民課》

新規

総合計画（基本計画）の策定

事業費：1,200万円

(市負担 0)

現行の第一次古河市総合計画の基本計画について、古河市の行財政力の向上を踏まえ、古河市のさらなるグレードアップを実現するため、市民の皆様の意見を取り入れながら平成28年度までの6年間の計画を平成22年度中に策定します。



総合計画（基本計画）策定事業《企画課》